



家庭学習の手引き

「自ら考える力」は家庭学習から！

成功のための
3カ条

中央小学校では「自ら考える力」の育成を目指しています。
「自ら考える力」の育成にはその基盤としての家庭学習が欠かせません。
この「家庭学習の手引き」を参考に、家庭での学習をより効果的にすすめていただければ幸いです。

なぜ宿題をするの？

基礎・基本を定着させるため
知識や技能は1回学んだだけでは身につかず、繰り返し学ぶことで効果があることがわかっています。
授業で学習したことを家庭でも反復し、確実に定着させることが大切です。

次の学習へとつなげるため
中央小では「学びあい」をテーマに授業づくりをしています。
家庭学習が授業につながることで「学びあい」が活発になり、理解が深まります。

学習習慣をつくるため

毎日、宿題などの家庭学習を行うことで学習習慣が養われます。生涯にわたって学ぶ力を育むために、学習習慣を形成することが大切です。



＜学びあいの様子＞

- その1 「頑張り」を見逃さない！**
ほめたり励ましたりする事は子どもの学習意欲につながります。他と比べることは避け、頑張りを見逃さずに積極的にほめましょう。
- その2 時間を決めて毎日行う！**
家庭学習はとにかく毎日続けることが大切です。最初は、短時間から、習慣づけていきましょう。
- その3 規則正しい生活リズムを！**
早寝、早起き、朝ごはんは生活リズムの大原則です。規則正しい生活が家庭学習の習慣化につながります。

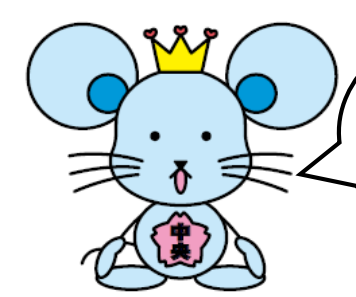
中央小ではこんな宿題を出しています

子どもたちの集中力が持続する時間の目安

- 低学年 10～20分
- 中学年 30～40分
- 高学年 50～60分

それぞれに合った学習時間を見つけてください。

1年	国語プリント 音読 算数プリント 計算カード など
2年	漢字ドリル 音読 計算ドリル など
3年	漢字ドリル 漢字ノート 音読 意味調べ 計算ドリル リコーダー練習 など
4年	漢字ドリル 漢字ノート 音読 復習プリント 計算ドリル リコーダー練習 など
5年	漢字ドリル 音読 意味調べ 計算ドリル 算数プリント 総合資料集め リコーダー練習 など
6年	漢字ドリル 計算ドリル 算数の自力解決 社会調べ学習 作文 リコーダー練習 など
ひまわり	漢字ドリル 音読 計算ドリル 意味調べ インタビュー など



学習環境をきちんと整えてから学習をはじめましょう！

- ✓ テレビを消して集中する！
- ✓ 机をきれいに片付ける！
- ✓ 正しい姿勢で取り組む！
- ✓ 筆記具を正しく持つ！
- ✓ 勉強時間を決める！